



え とう たつ や
衛 藤 竜 哉

市民クラブ

来年度のチャレンジデー参加率 50%を目指そう

～ アンケートなどの結果から
参加率を更に上げる手法を検討 ～

質

5月28日に行われたチャレンジデー2014は、市全体として3回目の取り組みですが、勝負には負けはしたが目標の40%超えを果たし、42・3%、大きな達成感を感じます。報告を待つ姿勢ではなく、報告をもらいに何うといった積極的な活動といったことも取り組んで良いのではなにか。次回の目標50%超えを目指すのにどのような取り組みを考えていくのか。

答 教育長

今回は、社会教育課だけでなく関係部署で構成する作業部会や実行委員会において検討を重ねてきました。アンケートを取り来年度の参加率を上げるべく検討していきます。本市が進める「※あけあじ運動を通して市全体が元気になるように推進していきます。」



チャレンジデー（緒方町会場）

質

エイトピアおおのの指定管理の民間運用が始まり、本庁舎勤務の職員に対して駐車場の有料化され、駐車場の確保に苦慮していると伺った。一方、支所職員はそのようなことはない。若干の不公平が生じていないか。また、市有地に平気で駐車場代わりに利用する市民も多く見受けられる。市として一定の枠組みを設けるべきではないか。

答 財政課長

本庁舎勤務以外の職員は、支所の駐車場を無料で利用していることは事実です。本庁職員との公平性を考慮しながら駐車場利用の在り方を今後検討していきます。



エイトピアおおの駐車場

支所近隣の市有地に 無許可駐車が多いのでは

支所駐車場も含め使用者に
指導や協議を行い適正化に努めます

また、支所近隣の無許可使用が見受けられる場合があるので使用者等に指導、協議を行います。今後は、使用許可や貸付契約等を行い、市民の公平性の確保に努めます。

※その他の質問
・ケーブルテレビの利用度は

※あけあじ運動=あなたの、けんこう（健康）、あなた、じしん（自身）で、の頭文字をとった造語。本市の健康づくり推進のキャッチフレーズ。

市民病院の利用促進について

～ 通院が困難な患者の送迎は
検討すべき時期にきている ～

質

自宅と市民病院を送迎するなど、利用者の利便性が向上するようなきめ細やかな対応はできないか。

答 病院事業管理者

現在の市民病院の患者数は本年4月において、外来患者数は1日当たり385人、1日平均の入院患者数は169人となっています。今後、地域の高齢化や独居世帯の増加等により通院手段はますます深刻な問題が予想されます。



く かけ よし のり
沓 掛 義 範

緑 政 会

現在、当院では無医地区への巡回診療や通院困難な患者への訪問診療・訪問看護を行うなど、患者の利便性に沿った診療を提供しており、医療サービスの充実に取り組んでいます。今回の診療報酬の改定により、通院患者を病院へ送迎することは、利便性の向上とともに病院の収益につながるものと考えます。



バス待合所（市民病院）

児童、生徒の学習環境の充実を

～ 充実に向けた取り組みを改めて検証 ～

質

各学校の設置状況に差異が認められるが児童、生徒の熱中症予防、教育環境の整備にエアコンの設置を検討しては。

答 教育長

全ての普通教室にエアコンが設置されている犬飼中学校での本年度の使用状況は5月1日のみ使用しています。



教室に設置しているエアコン（犬飼中学校）

す。本市においては、平成21年度から緊急、優先的に学校施設耐震化事業に取り組み、本年度をもって当初計画された事業を完了しました。この間、先送りされてきた老朽化に伴う大規模修繕もありますが児童、生徒の学習環境の充実に向けた取り組みを改めて検証し、その必要性を調査研究し方向性を示していきたいと考えています。

※その他の質問
・定住促進について